

東播海岸の管理に関する検討会 ～第4回～

姫路河川国道事務所
平成23年12月27日

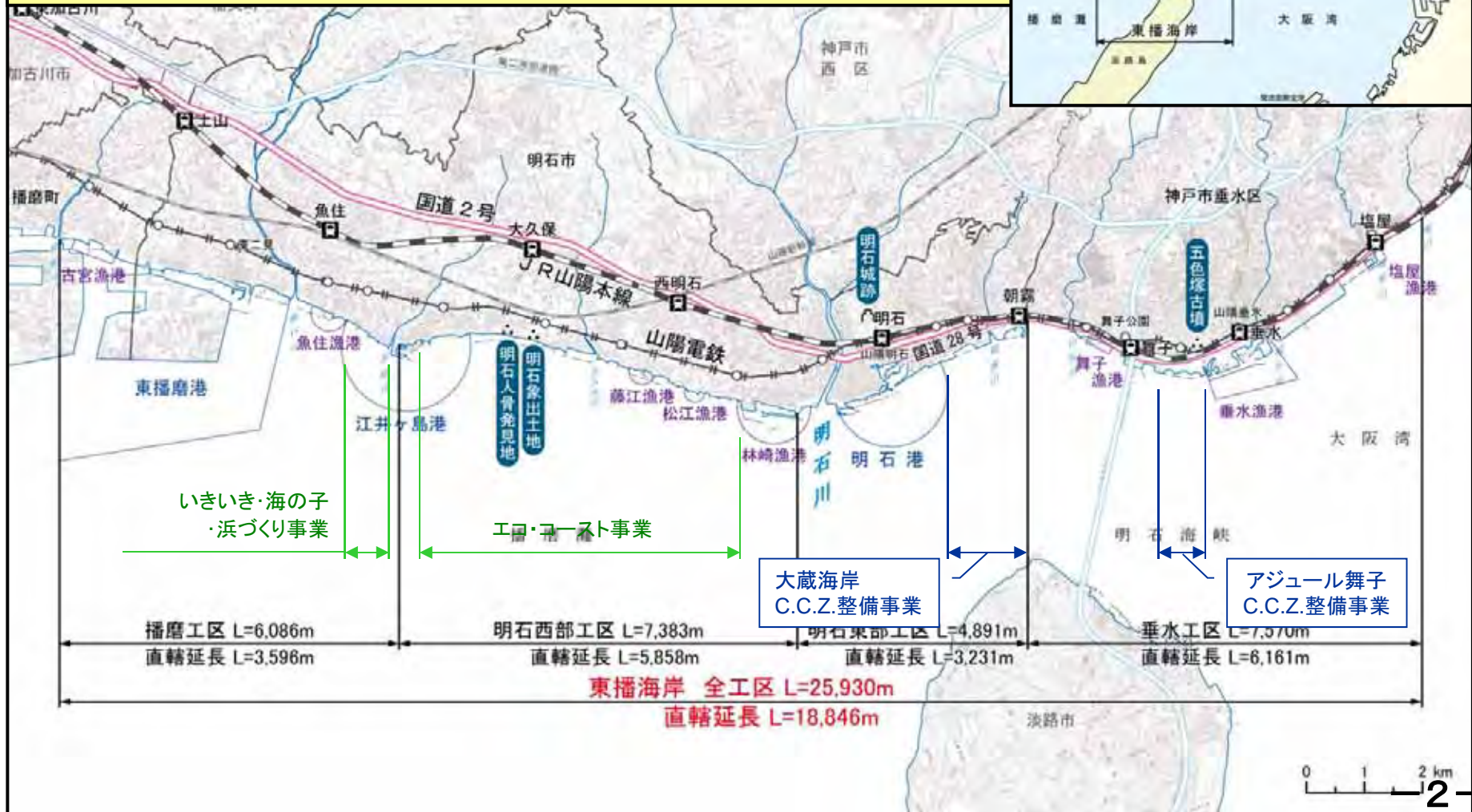
目次

1. 東播海岸の周辺状況について . . . 1
2. 不具合発生と外的要因について . . . 7
3. 養浜部等の土砂移動について . . . 16
4. CCTVカメラの活用について . . . 26

1. 東播海岸の周辺状況について

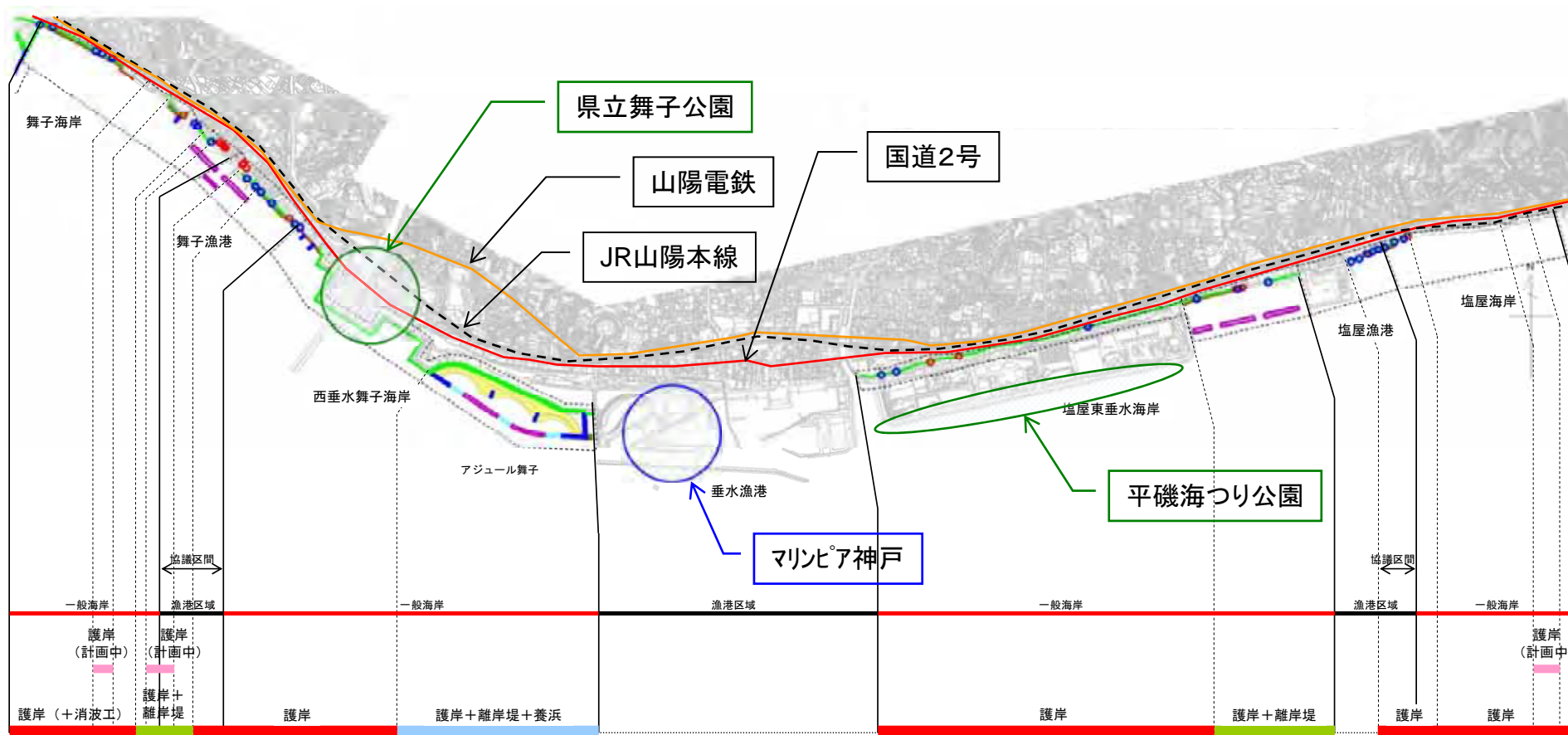
東播海岸の周辺状況について

- 東播海岸は、兵庫県神戸市垂水区から明石市を経て、加古郡播磨町に至る延長約26km(うち直轄延長約19km)の海岸。
- 東播海岸では、事業地域を垂水、明石東部、明石西部、播磨の4工区に区分し、事業を実施。



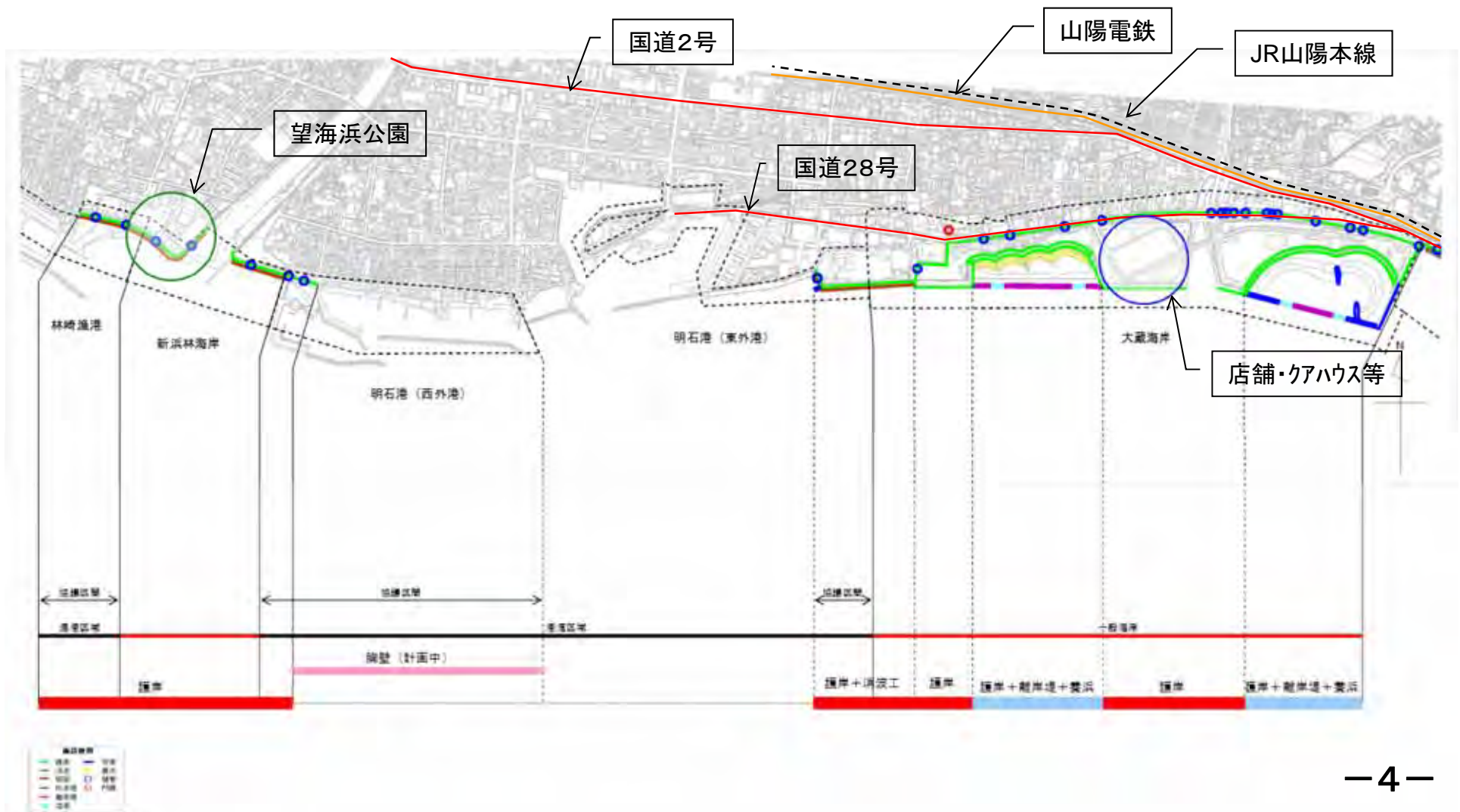
東播海岸（垂水工区）の周辺状況について

- ・垂水工区は、「護岸」「離岸堤」「養浜」を用いた面的防護方式を採用し、一部未施行箇所はあるが、平成19年度までに概成している。
- ・塩屋東垂水海岸の護岸前面は、神戸市下水処理場として埋め立てられている。
- ・保全施設の背後地は、住宅地や商業施設、JR山陽本線や国道2号等の公共交通施設が近接している。
- ・舞子地区ではCCZ事業として「アジュール舞子」を整備し、憩いの場として賑わっている。



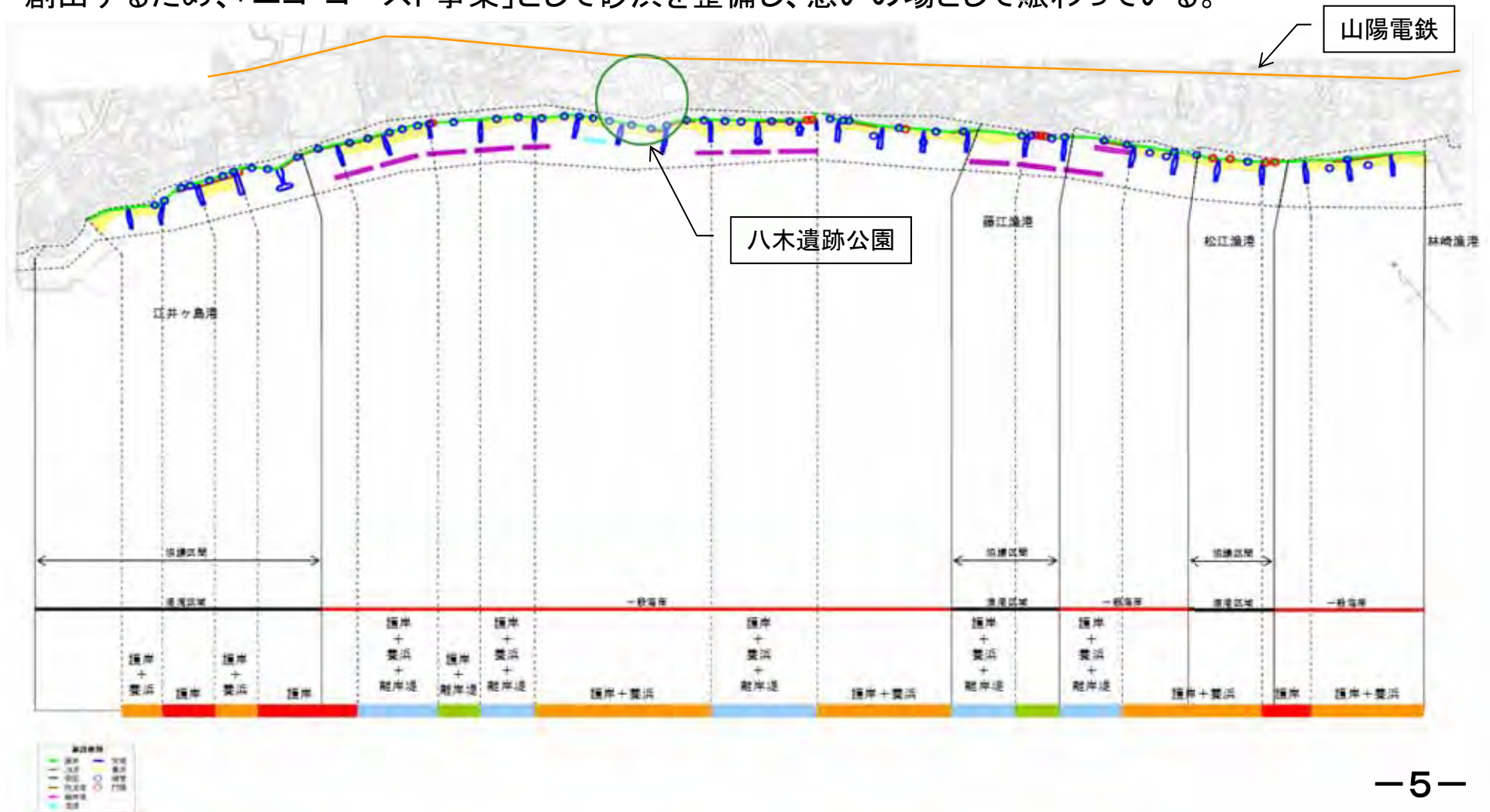
東播海岸（明石東部工区）の周辺状況について

- ・明石東部工区は、「護岸」「離岸堤」「養浜」を用いた面的防護方式を採用し、一部未施行箇所はあるが、平成8年度までに概成している。
- ・保全施設の背後地は、住宅地や商業施設、JR山陽本線や国道28号等の公共交通施設が近接している。
- ・大蔵地区ではCCZ事業として「大蔵海岸」を整備し、憩いの場として賑わっている。



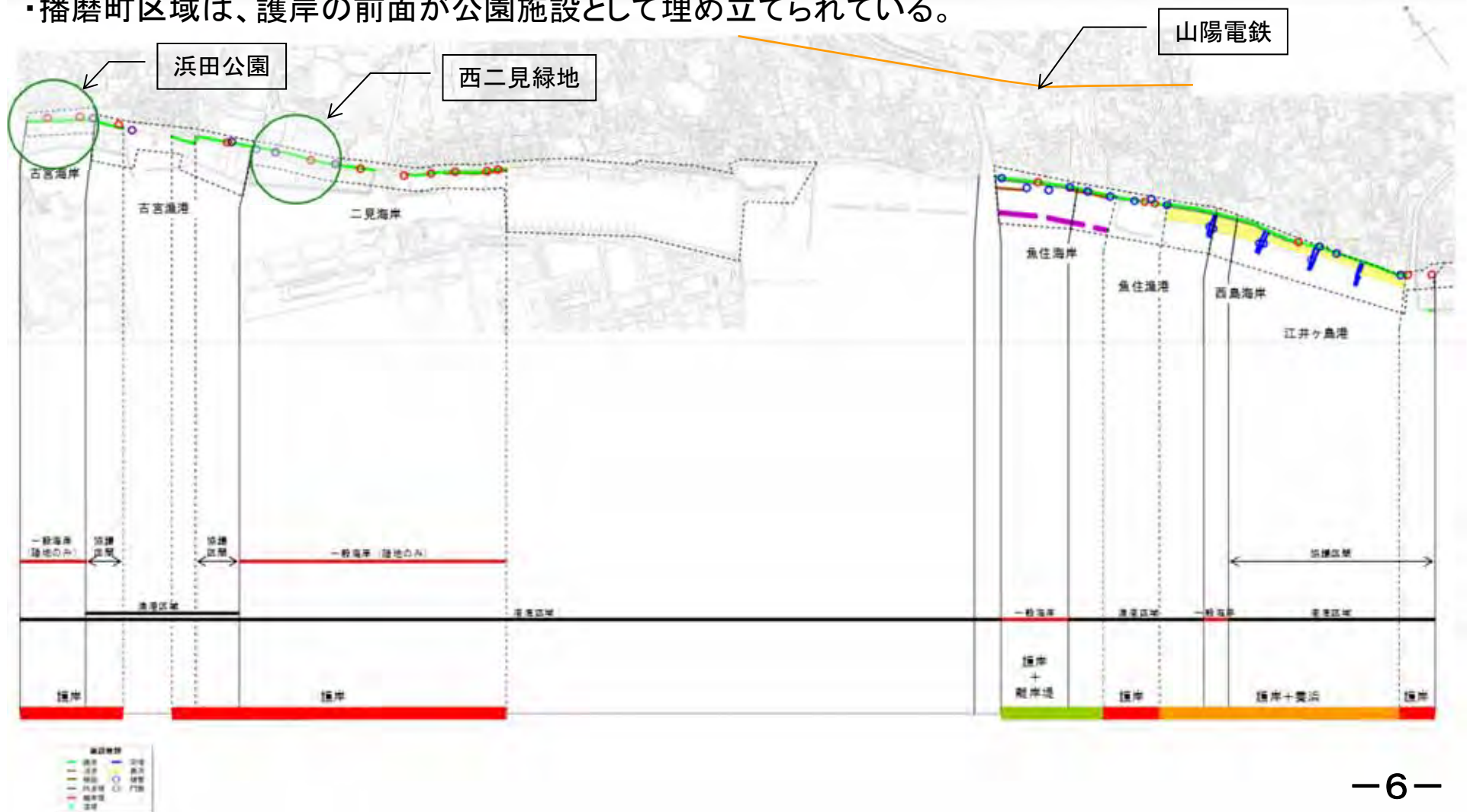
東播海岸（明石西部工区）の周辺状況について

- ・明石西部工区は、「護岸」「養浜」を用いた面的防護方式を採用し、一部未施行箇所はあるが、平成20年度までに概成している。
- ・保全施設の背後地は、住宅地や商業施設が近接している。
- ・明石市江井ヶ島～林崎地区ではアカウミガメの上陸・産卵が確認されたことから、自然と共生する海岸を創出するため、「エコ・コースト事業」として砂浜を整備し、憩いの場として賑わっている。



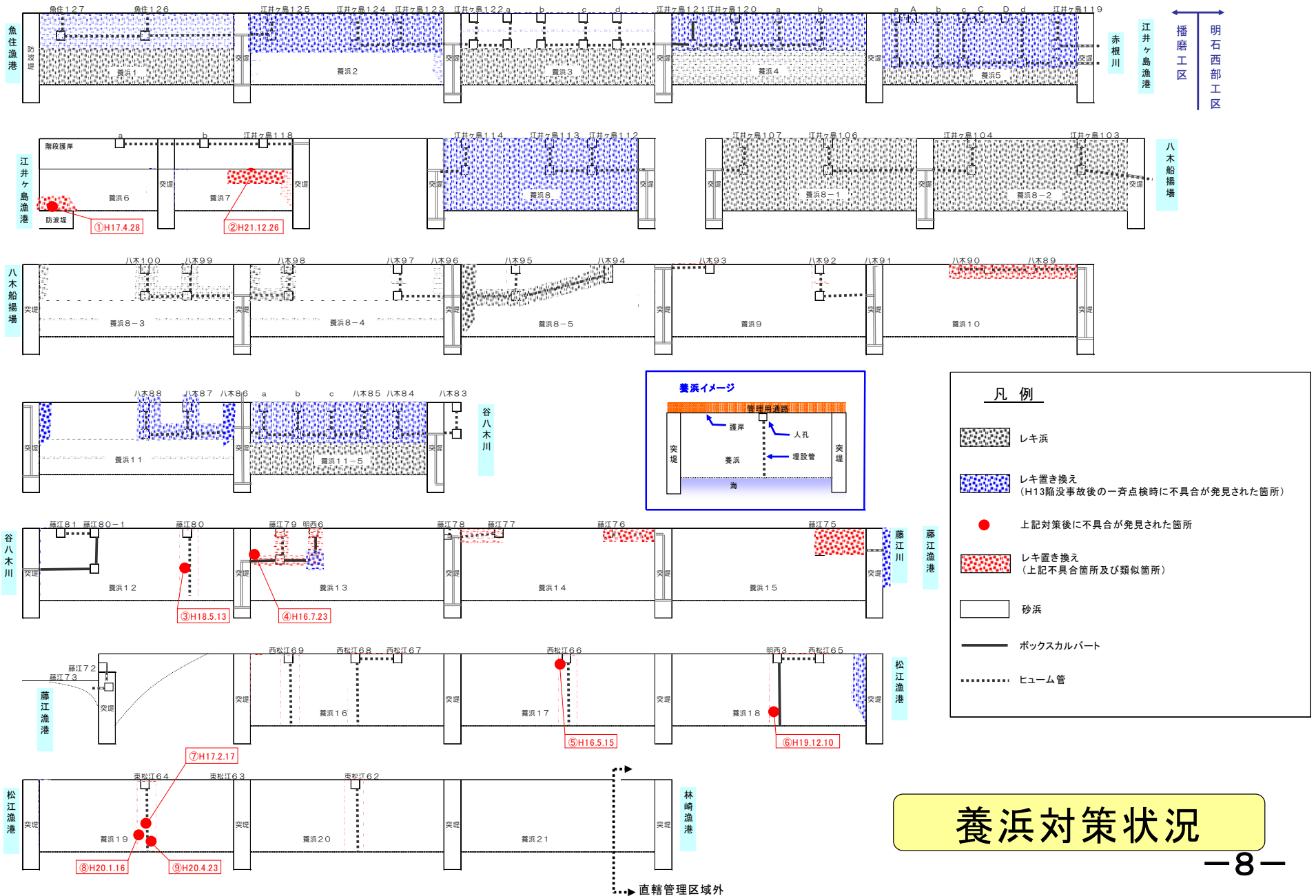
東播海岸（播磨工区）の周辺状況について

- ・播磨工区は、「護岸」「養浜」を用いた面的防護方式を採用し、平成11年度までに完成している。
- ・保全施設の背後地は、住宅地や商業施設が近接している。
- ・明石市魚住～江井ヶ島地区では海浜における自然・社会教育の活動の場として「いきいき・海の子・浜づくり事業」として磯浜等を整備し、憩いの場として賑わっている。
- ・播磨町区域は、護岸の前面が公園施設として埋め立てられている。

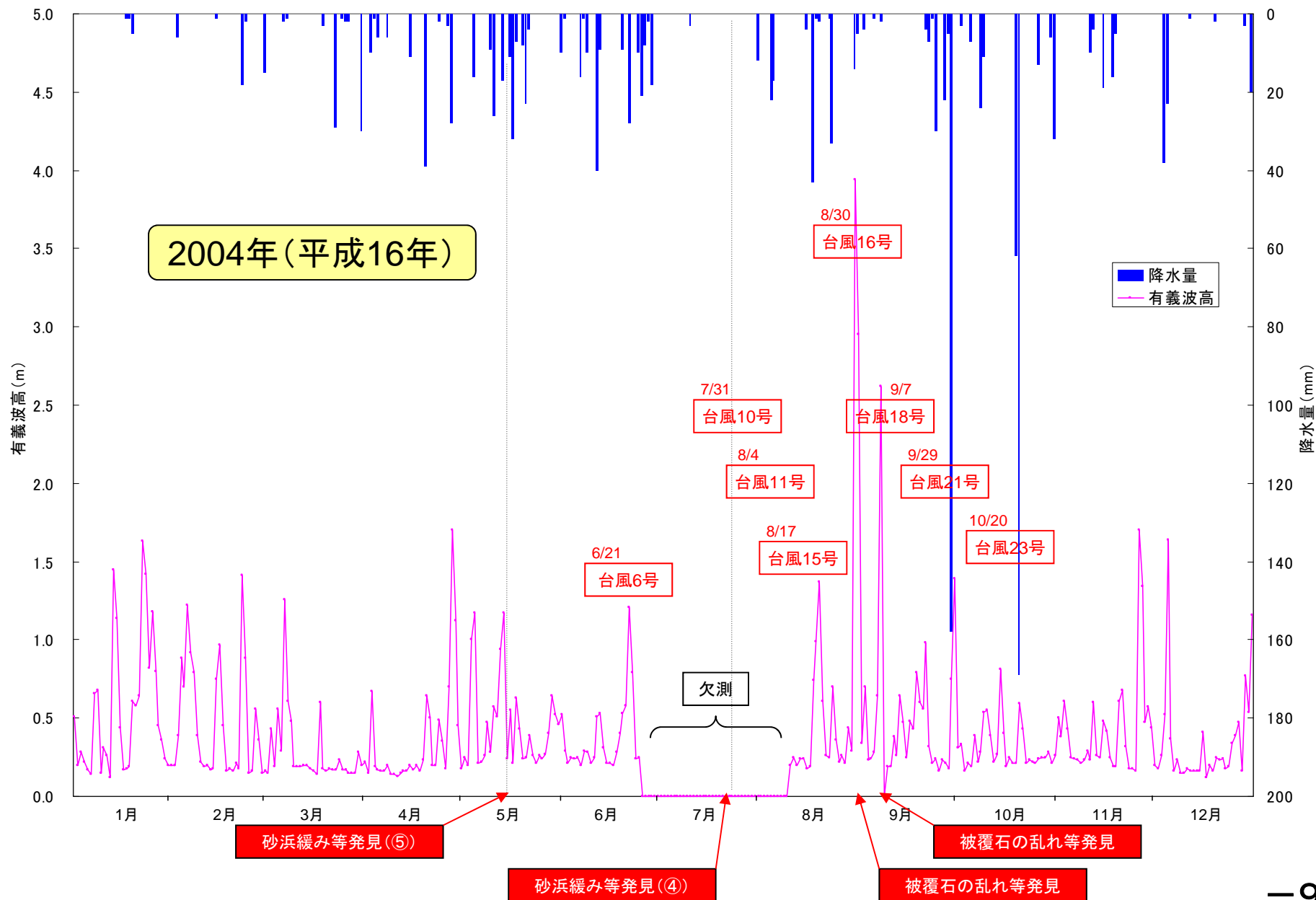


2. 不具合発生と外的要因について

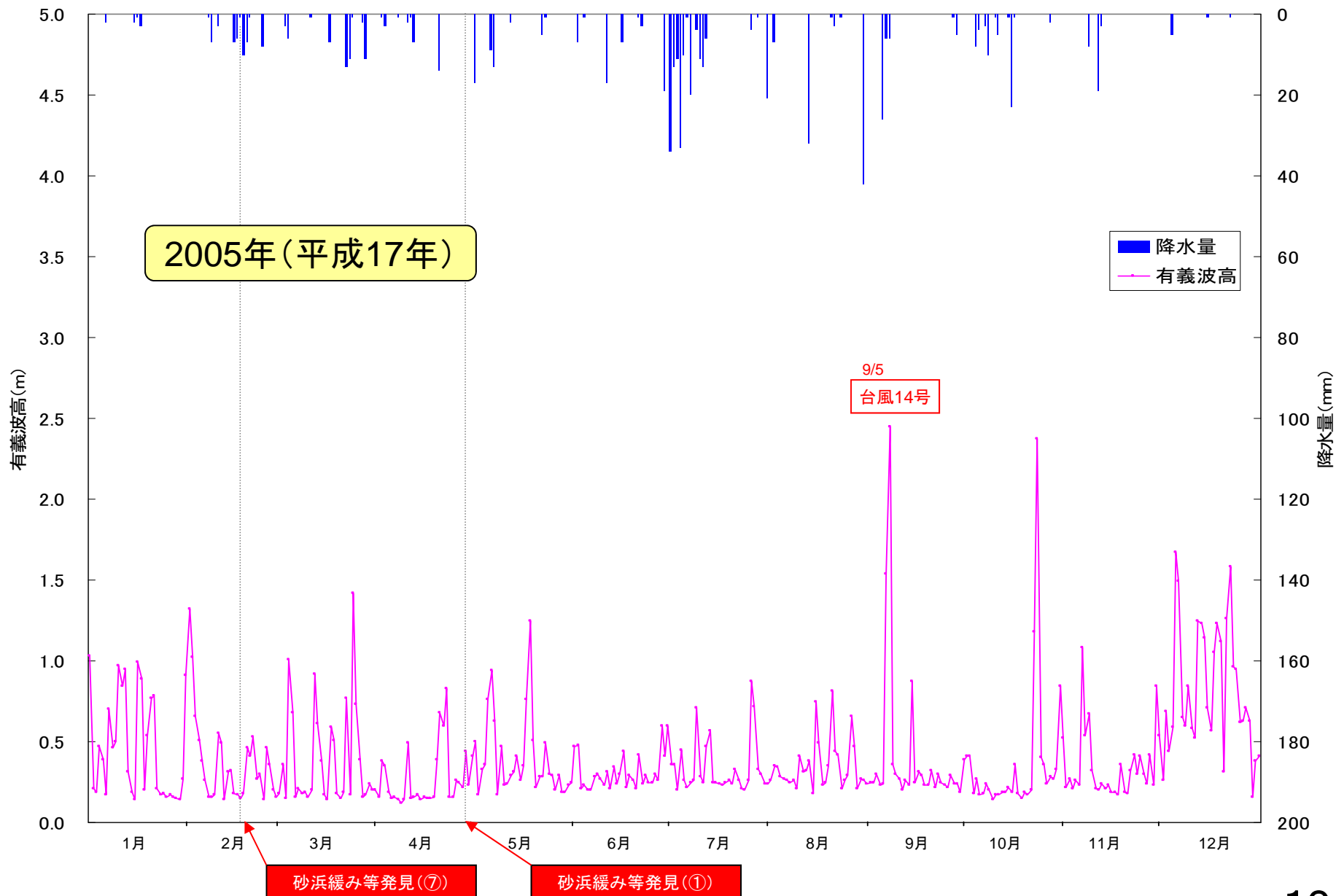
不具合発生と外的要因について



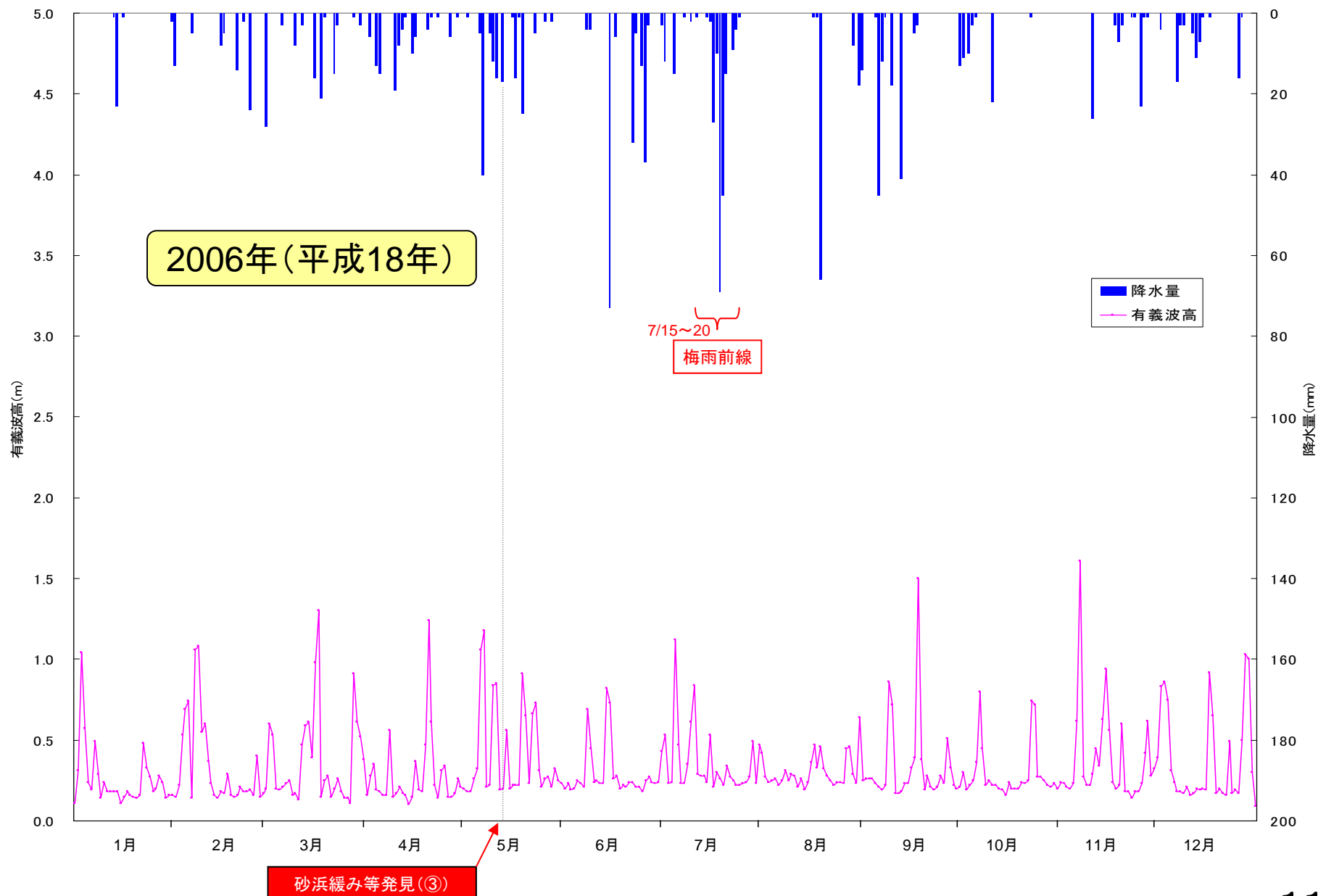
不具合発生と外的要因について



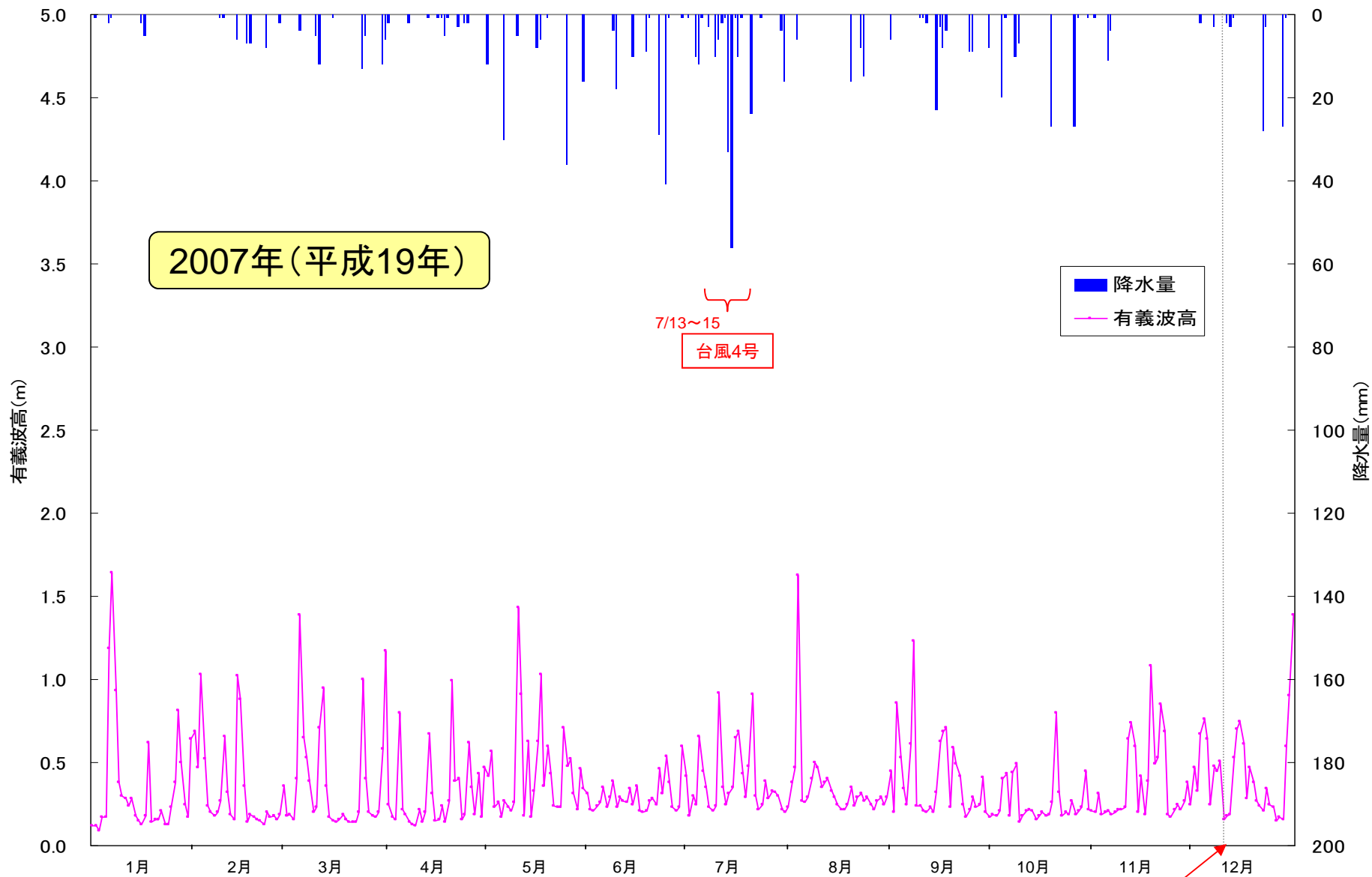
不具合発生と外的要因について



不具合発生と外的要因について

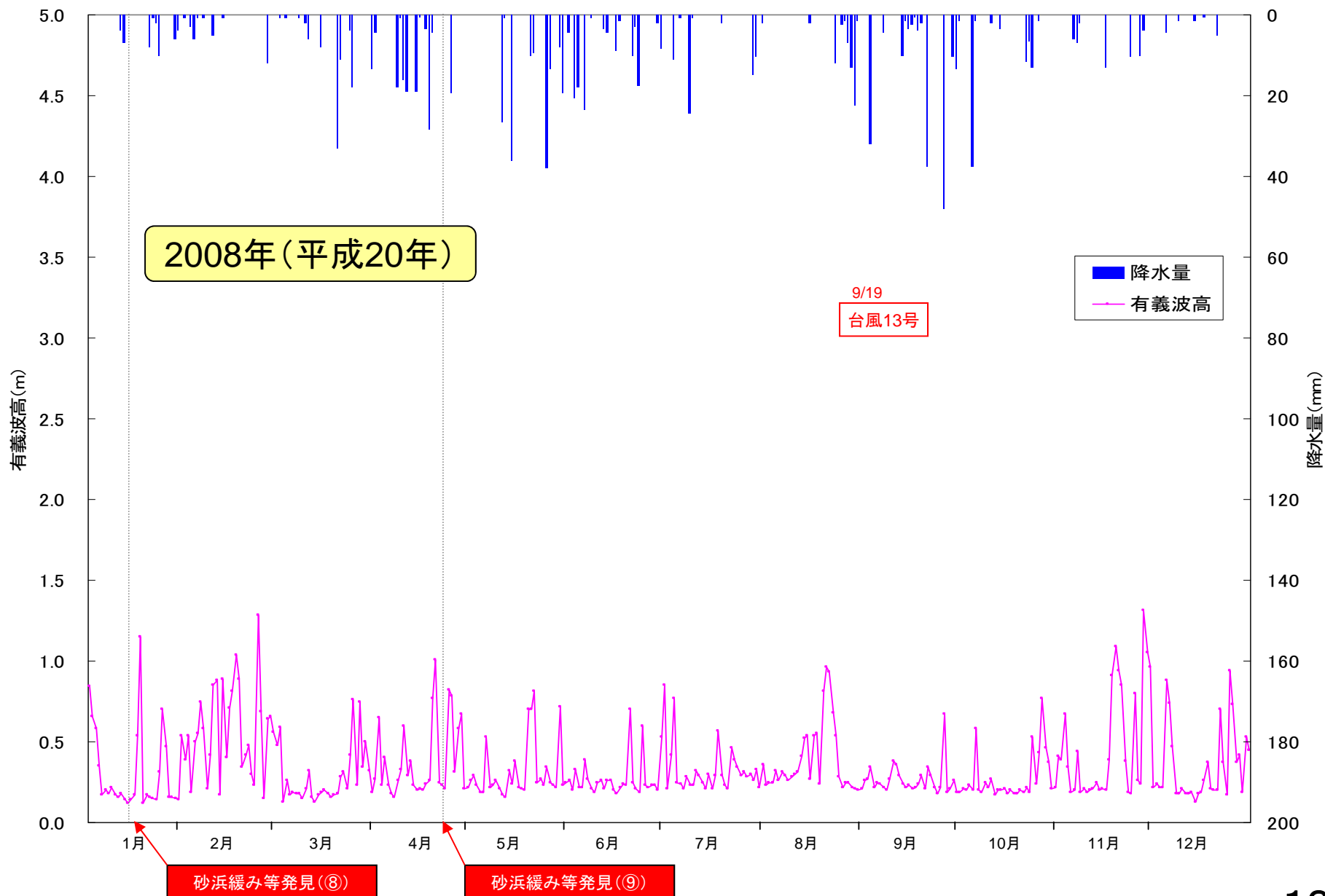


不具合発生と外的要因について

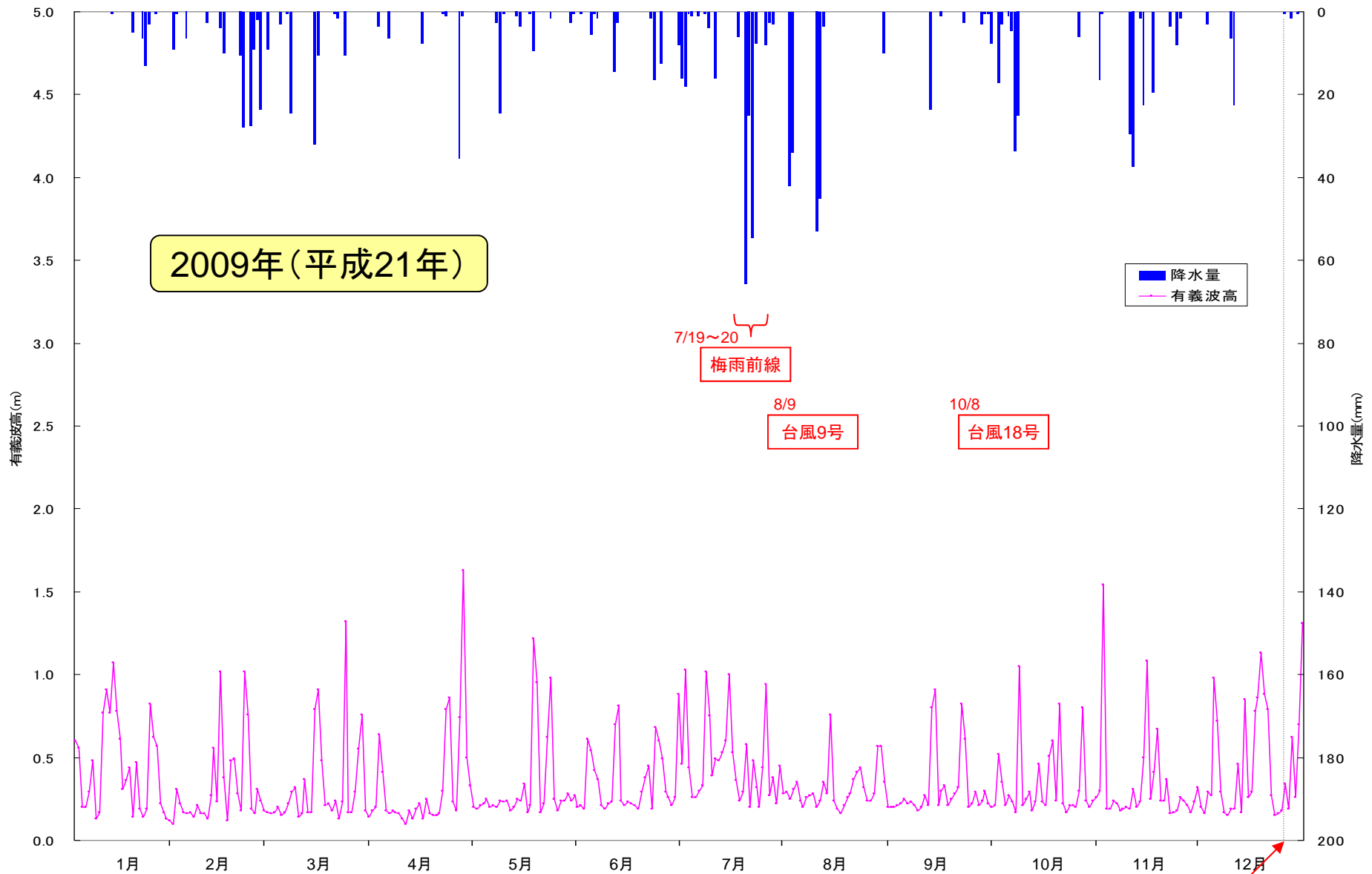


砂浜緩み等発見(⑥)

不具合発生と外的要因について



不具合発生と外的要因について



砂浜緩み等発見(②)

不具合発生と外的要因について

【砂浜の緩み】

- 砂浜の緩みは定期巡視の際に発見されたものであり、台風等の異常気象現象(台風、降雨)直後に発見されたものではない。
- 緩みの発生時期が不明であり、異常気象現象直後に発見されていないことから外的要因との因果関係は不明。
- 砂浜で緩みが確認された9箇所は、排水管のジョイント部など構造物周辺で発生していたが、平成23年度までに全ての箇所において対策工事を実施済みである。
- 対策後は緩みが確認されておらず、対策工事も全て完了していることから、今後緩みは発生しないと考えられる。

【被覆石の乱れ】

- 被覆石の乱れは台風直後の緊急点検で発見されたものであり、発生要因も台風によるものである。

3. 養浜部等の土砂移動について

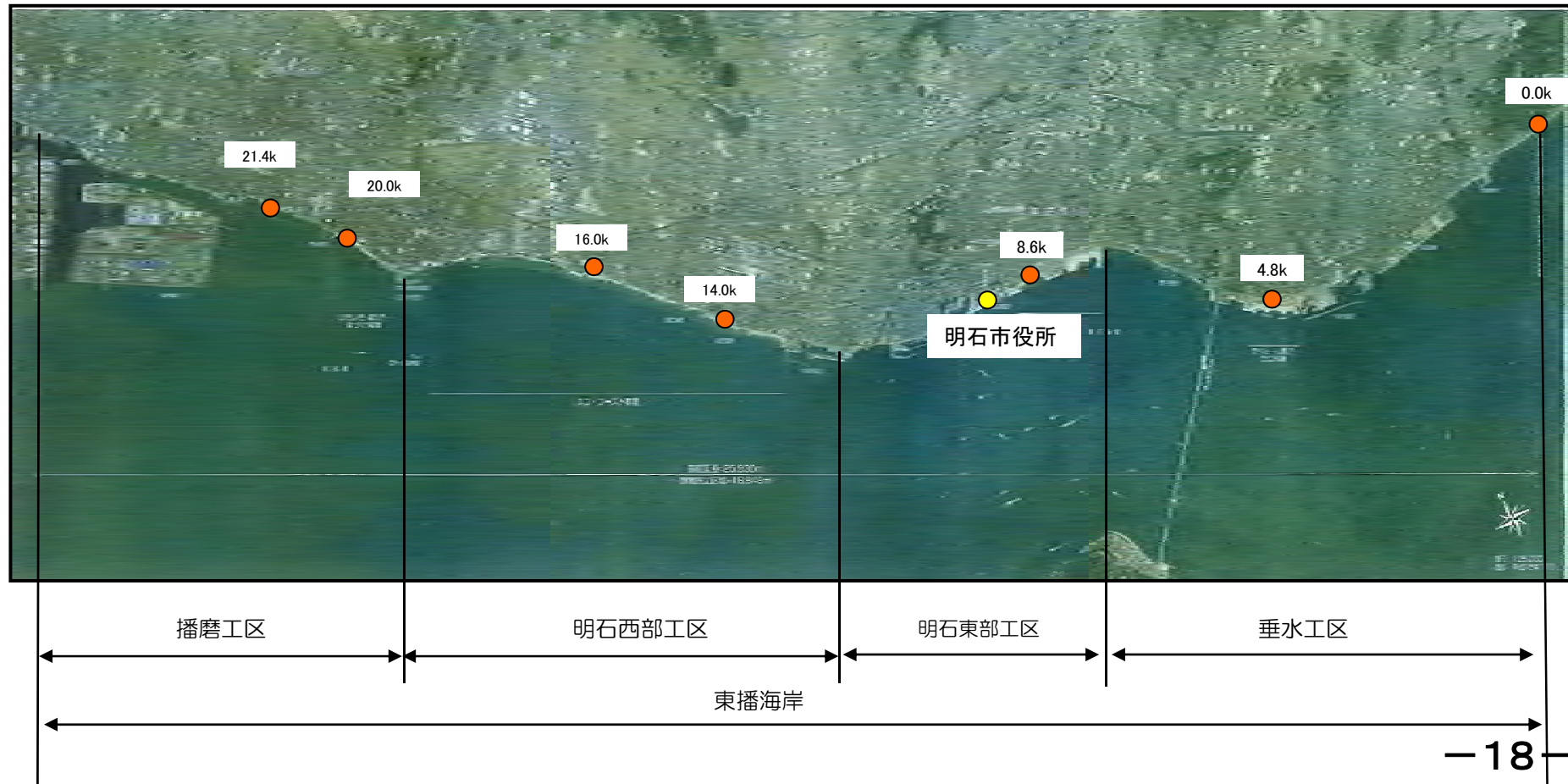
養浜部等の土砂移動について

- ◇平成15年～平成23年までの横断測量成果を基に養浜部の形状変化を見るため、重ね合わせ図を作成した。
- ◇比較箇所は、砂浜部を形成している状況(人工・自然、材質)を考慮して7箇所を選定した。
- ◇比較の結果、汀線部(T.P.±0m)で約5～10mの移動はあるものの、砂浜部の形状は安定している。
- ◇巡視報告では、突堤間で砂の移動が報告されているが、季節的な移動であり、その後の観察では元の状態に戻っていることが確認されている。

横断図比較位置図

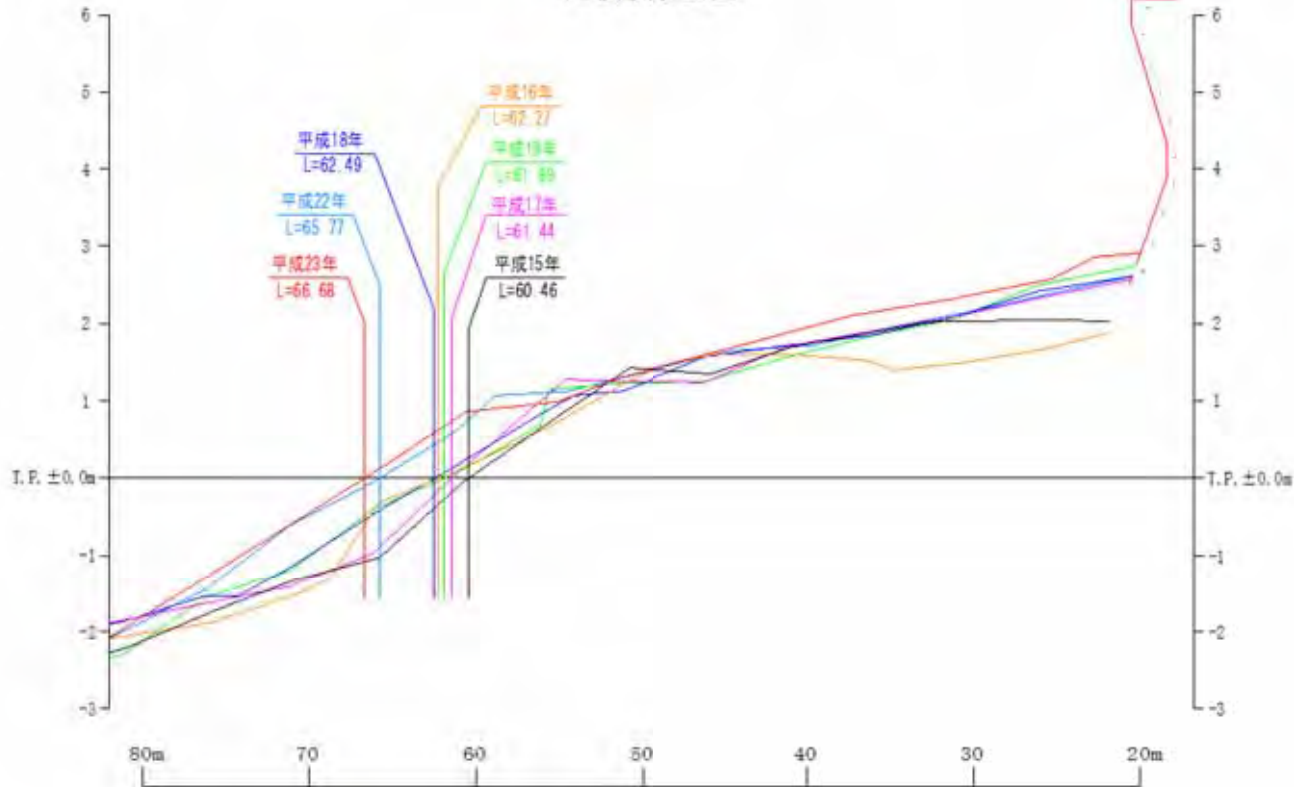
下記の地点における横断重ね合わせ図により海浜部の土砂移動傾向について把握した。

0. 0K・・・自然砂浜(砂浜)	14. 0K・・・人工養浜(砂浜)
4. 8K・・・人工養浜(砂浜)	16. 0K・・・人工養浜(礫浜)
8. 6K・・・人工養浜(礫浜)	20. 0K・・・人工養浜(砂・礫浜)
	21. 4K・・・自然砂浜(砂浜)

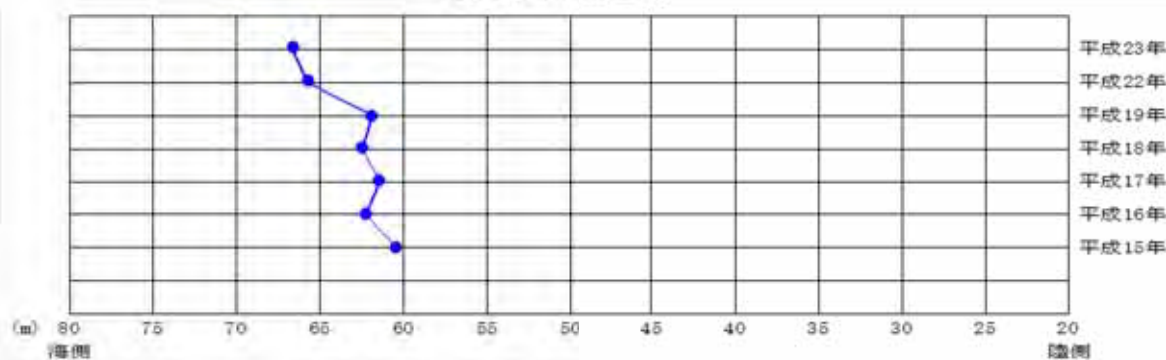


測線O. 0 (塩屋地区)

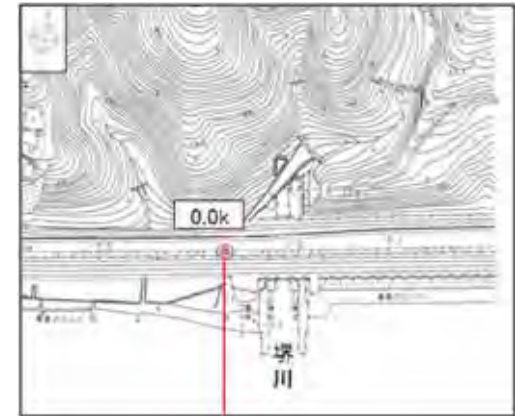
比較横断面図



経年変化 (TP±0)



測線位置図

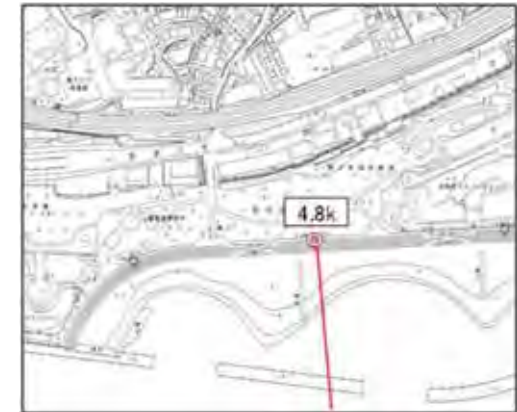


測線状況写真



測線4. 8k(アジュール舞子)

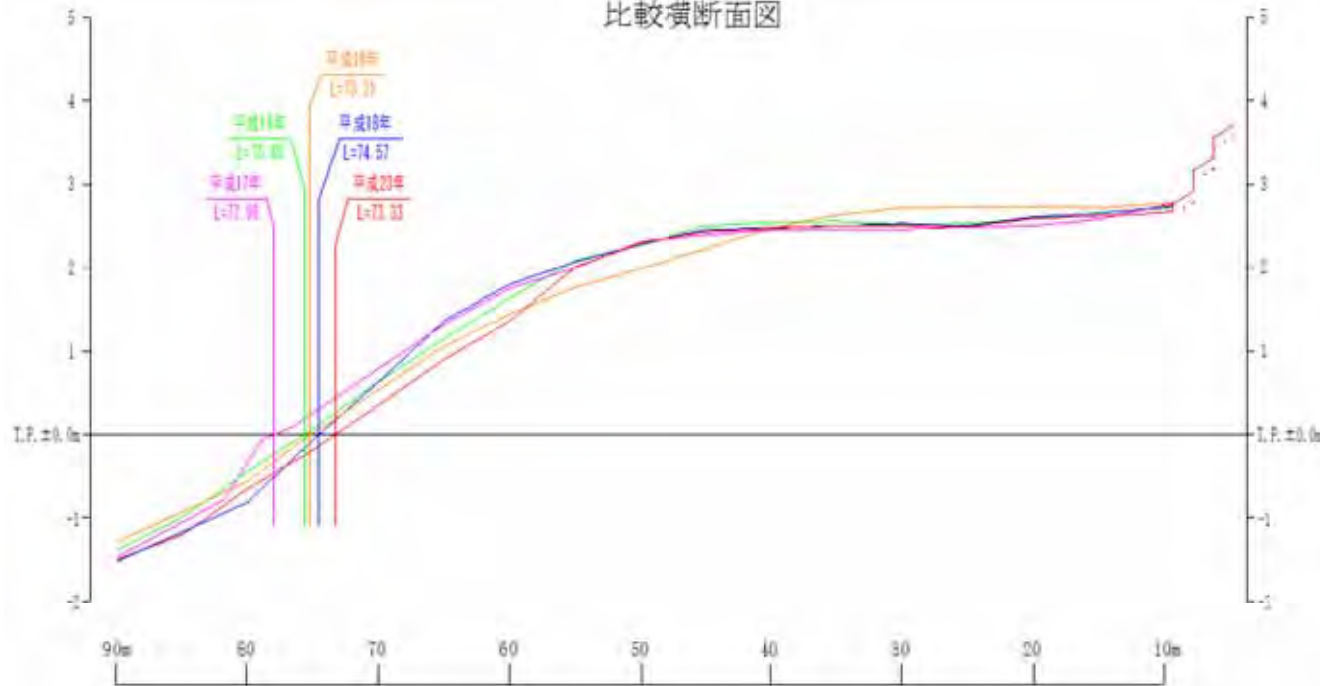
測線位置図



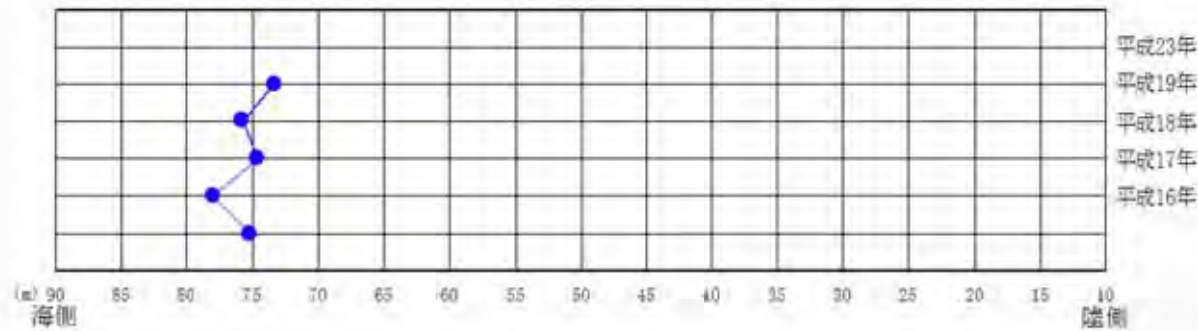
測線状況写真



比較横断面図



経年変化 (TP ±0)

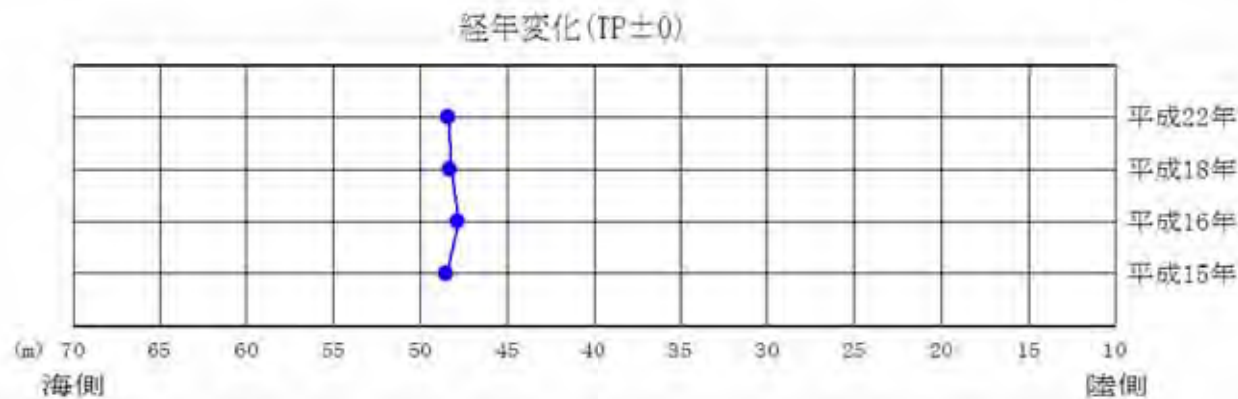
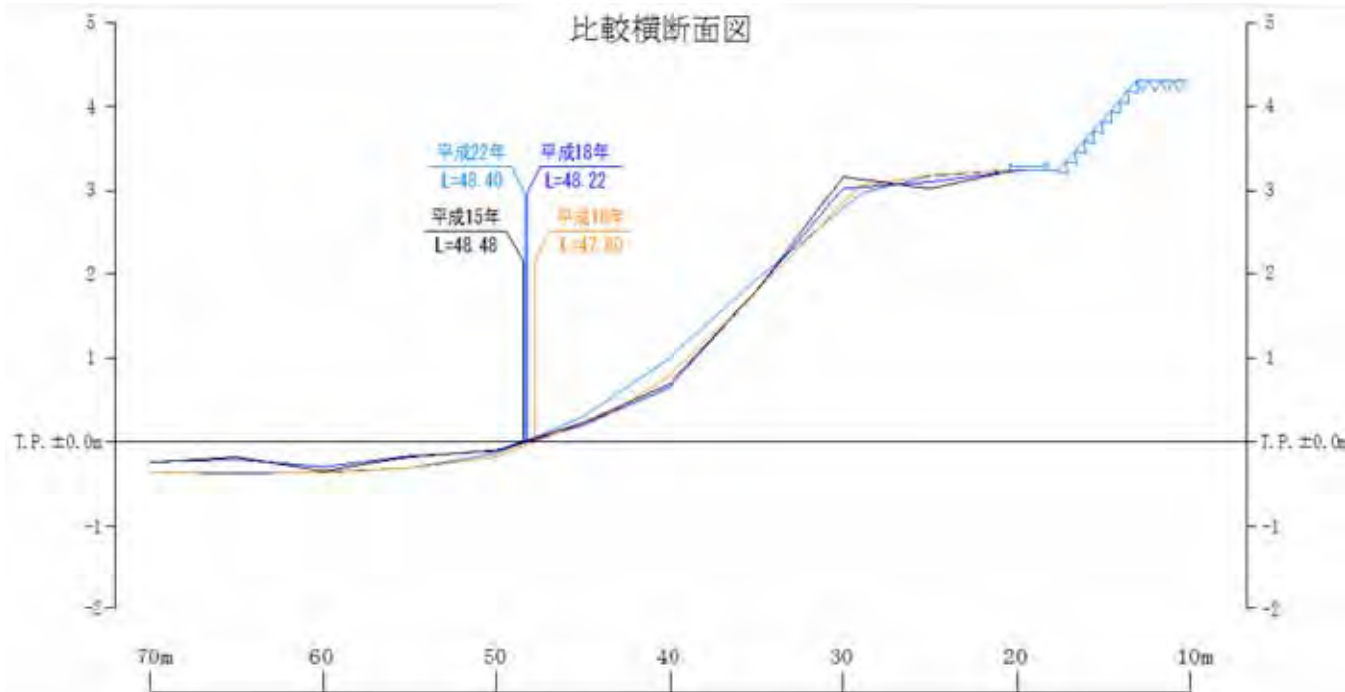


測線8. 6k(大蔵海岸)

測線位置図

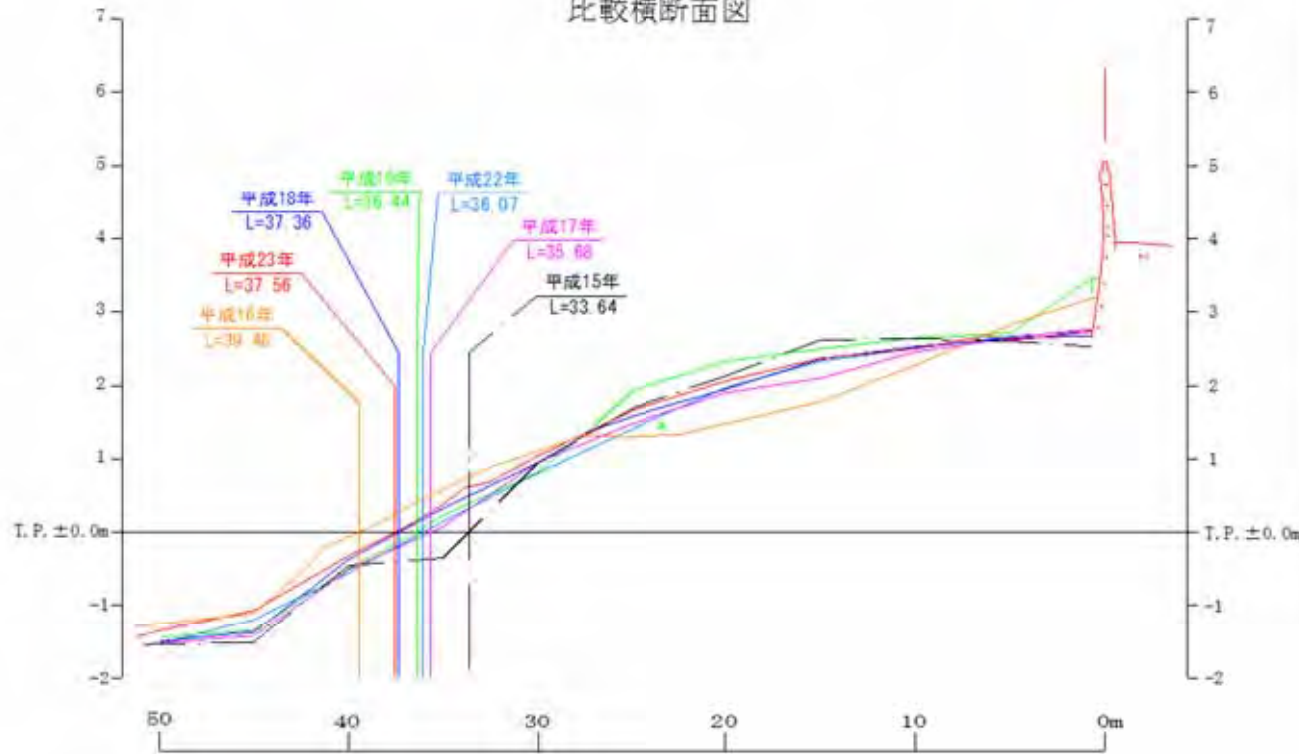


測線状況写真



測線14. 0k(松江漁港付近)

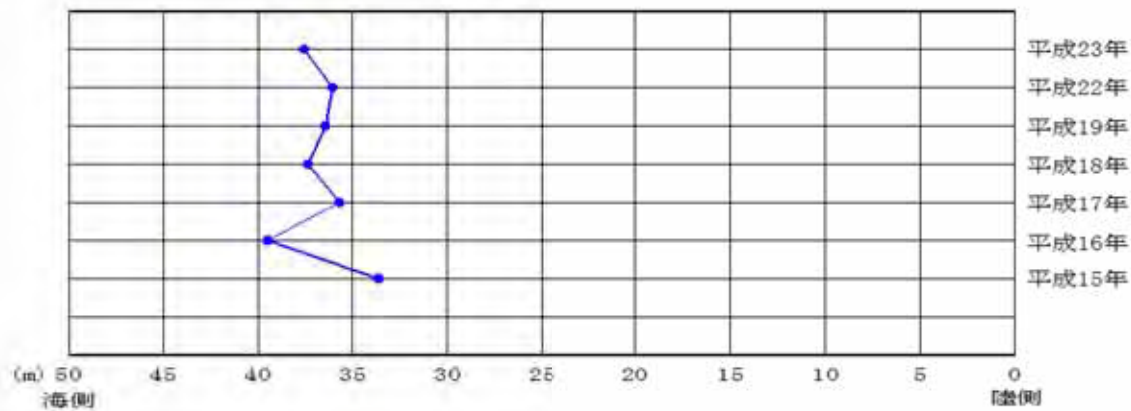
比較横断面図



測線位置図



経年変化(TP±0)

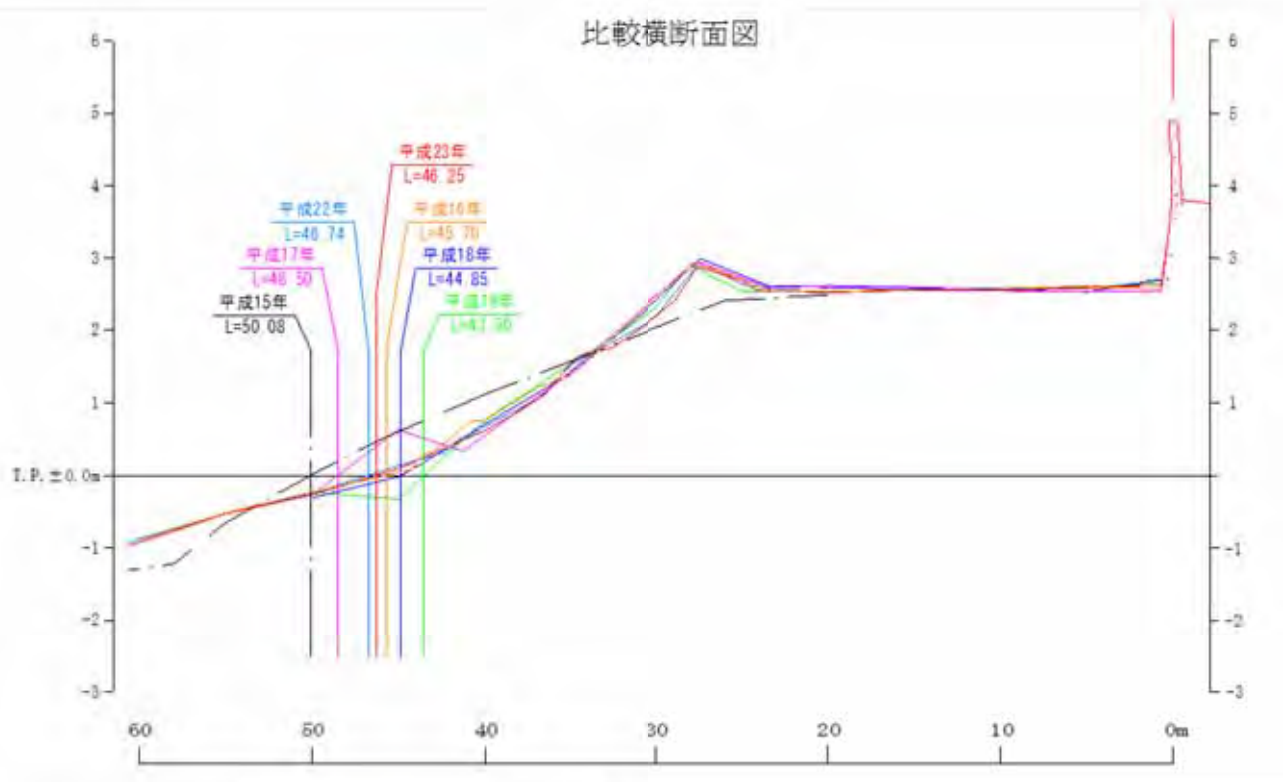


測線状況写真



測線16.0k(谷八木)

比較横断面図



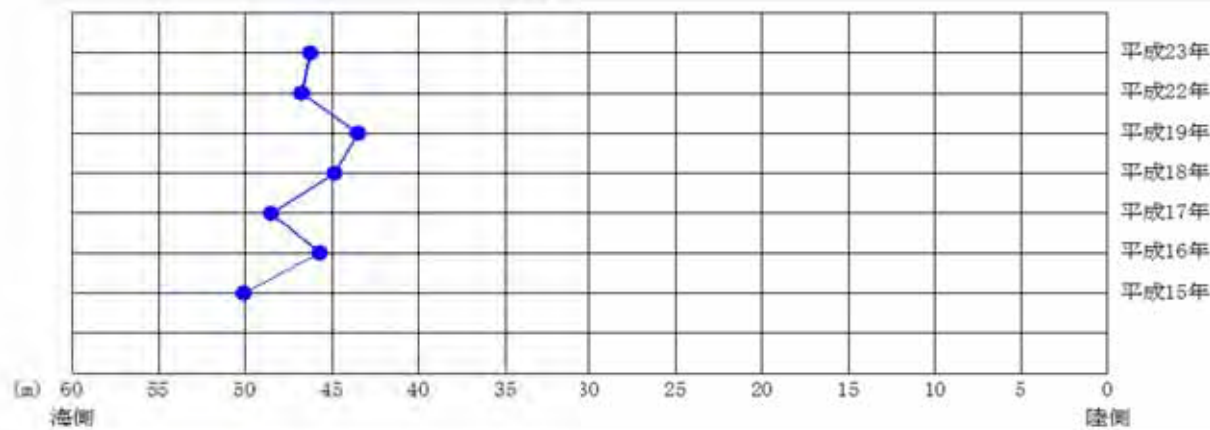
測線位置図



測線状況写真

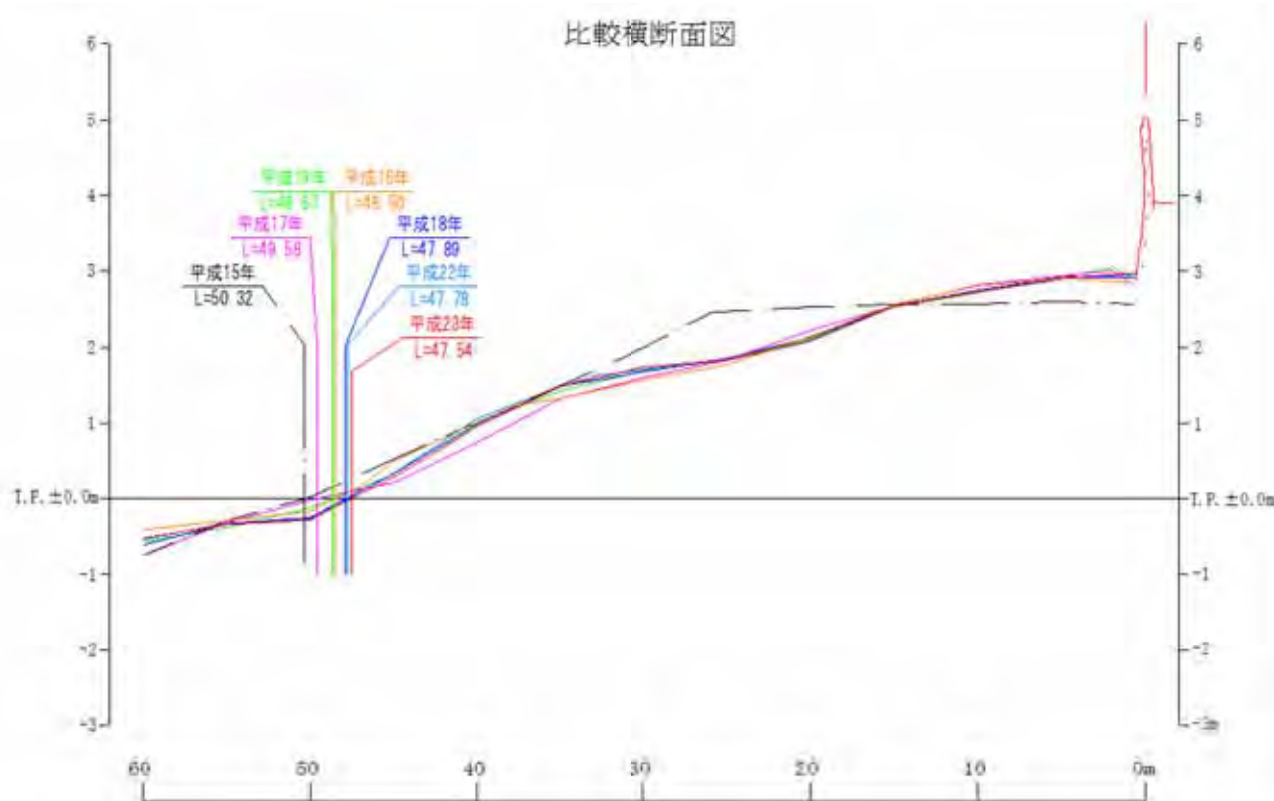


経年変化 (TP ± 0)

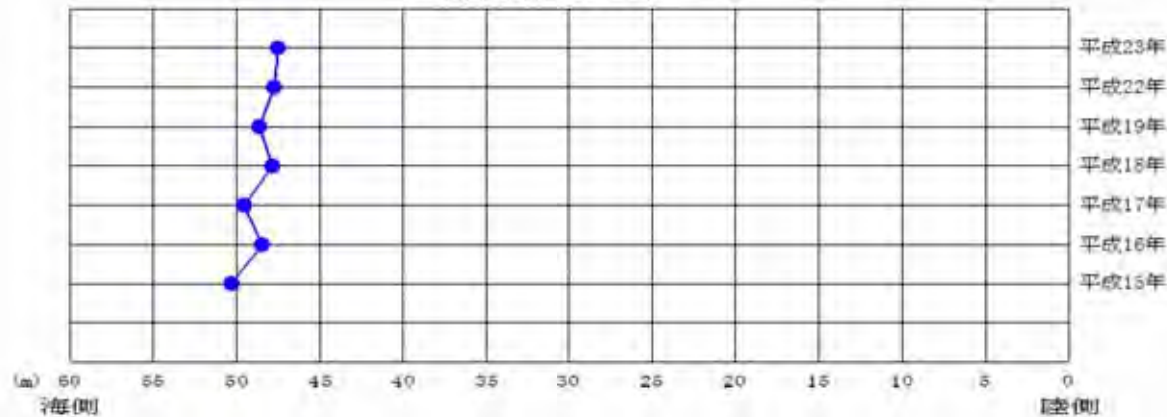


測線20.0k(魚住漁港付近)

比較横断面図



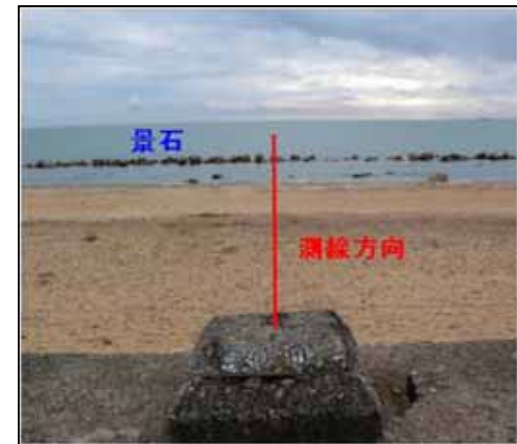
経年変化(TP±0)



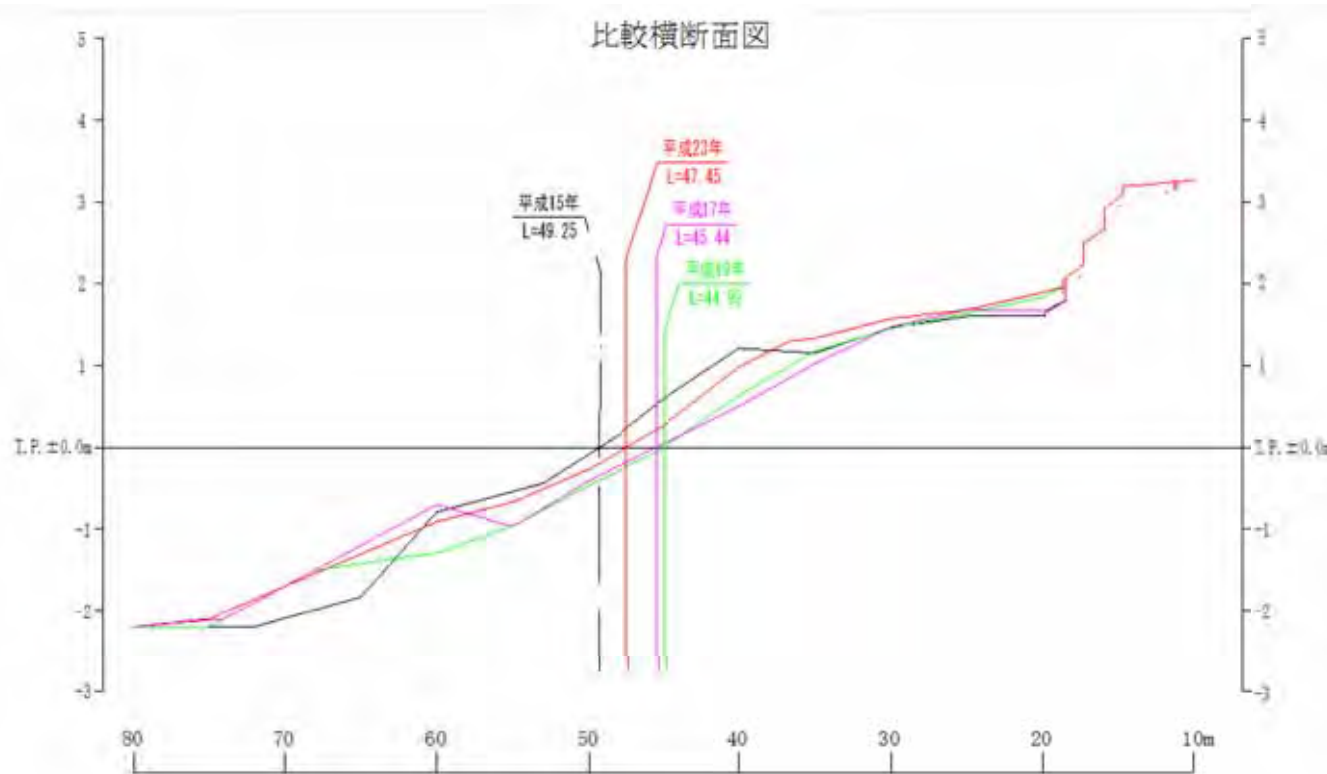
測線位置図



測線状況写真



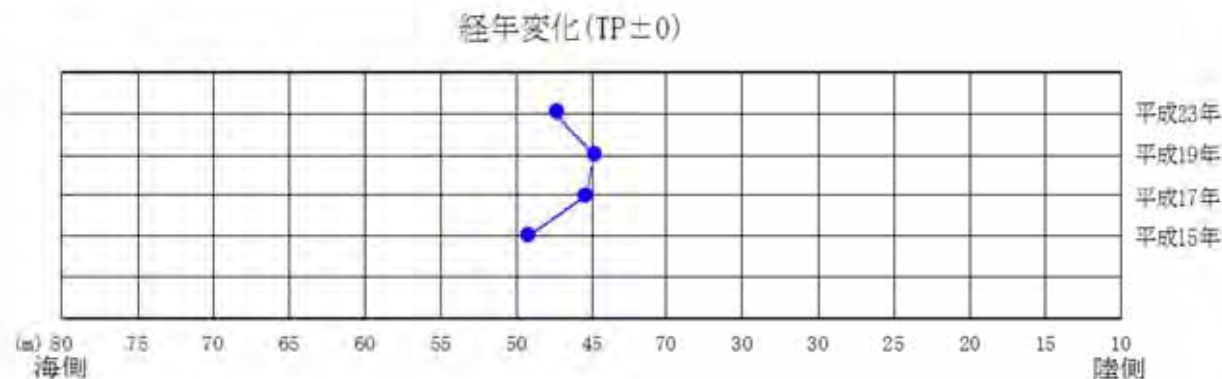
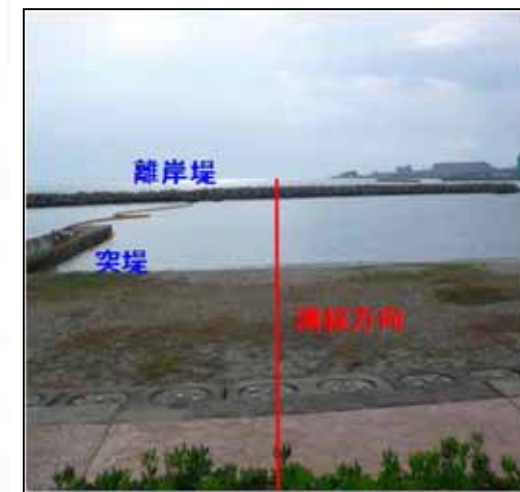
測線21.4k(二見港付近)



測線位置図



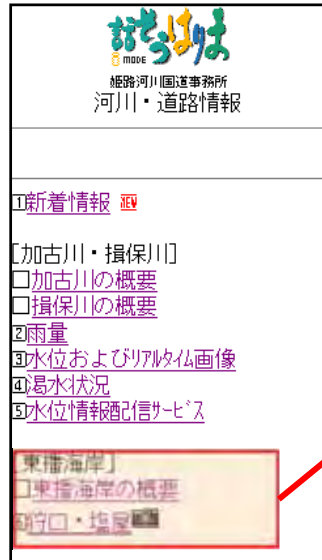
測線状況写真



4. CCTVカメラの活用について

東播海岸(塩屋・狩口)画像公表について

携帯サイト トップメニュー



東播海岸

概要

東播海岸は、瀬戸内海に面し「神戸市東灘区住吉の地」から約30kmを経て、尾道市東部の「尾道川」に至る。尾道川沿いの区間の総延長は、約10kmに達する。尾道川沿いの区間の総延長は、約10kmに達する。尾道川沿いの区間の総延長は、約10kmに達する。

⑥狩口・塩屋

東播海岸(狩口、塩屋)のリアルタイム画像を表示します。

話そうはりまモバイル
(トップメニュー)
www.himeji.kkr.mlit.go.jp



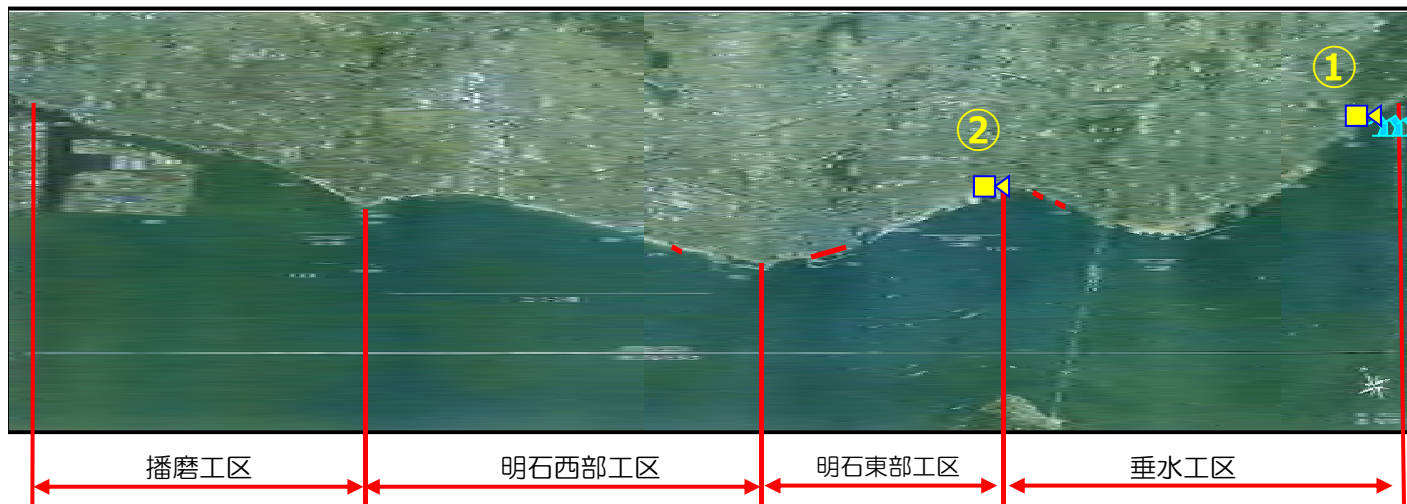
東播海岸(狩口、塩屋)画像

<http://www.himeji.kkr.mlit.go.jp/river/new/spage.php?id=05>



撮影方法

カメラの距離を前後させ
ピン点を合わせながらQRコードが
画面中央になるべく大きく写るように
カメラを近づけます



- ①垂水工区: 塩屋
- ②明石東部・垂水工区: 狩口